



ウィツキル通信

Hypochlorous Acid Aqueous Solution Vikill NEWS 号外

ウィツキル使用のみなさまに朗報! 次亜塩素酸水の空間噴霧

厚生労働省 容認へ

2021年10月21日、次亜塩素酸水の空間噴霧に関する詳しい説明という形として、厚生労働省から、各都道府県・保健所設置市・特別区へ向けて事務連絡文書が発行されました。

新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について(厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html)には、次亜塩素酸水の空間噴霧に関して、「消毒効果を有する濃度の次亜塩素酸水を吸いこむことは、推奨できません。空間噴霧は無人の時間帯に行うなど、人が吸入しないような注意が必要です。」と記載されています。

しかし、このことに関する問い合わせが多いことから、このたびの文書が発行されました。本連絡文書により、『「消毒効果を有する濃度のものを噴霧してはならない」と書かれていることについて、「健康影響を及ぼすものかどうかの判断は、各製品のメーカーの安全性情報や使用上の注意を守って、消費者が判断してください」とされています。メーカーの安全性の資料等を見て各自で判断して下さい。』という趣旨に修正されたことになりました。

これまで、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなど空間噴霧すると身体に影響を及ぼす消毒剤が多いことから、次亜塩素酸水など空間噴霧の可能な液剤までそれらに該当するような印象を与えてきましたが、今回の事務連絡により訂正されたこととなります。これもひとえに、一般社団法人次亜塩素酸水溶液普及促進会議を中心とした業界団体の働きかけによるものであります。これまで、「厚生労働省が有人空間では噴霧してはいけない」と言っているという理由で、「次亜塩素酸水の空間噴霧をしたくても行っていないかった」という施設もあると聞いています。この連絡文書により、今後は各自の判断で空間噴霧できることになりましたことをお知らせください。

万立の次亜塩素酸水溶液「ウィツキル」は、通常空間噴霧する濃度50ppmより高濃度である100ppmをマウスに吸入させた安全性試験を行っており、14日後の肺を解剖しても異常がなかったことが証明されており、また、動物による急性経口毒性、急性皮膚刺激性、急性眼刺激性の試験も行ない、異常がないことも証明されております。

詳しくは以下からご確認ください。
そして、これまでもウィツキルは空間噴霧用として、約9年販売しておりますが、健康被害の報告は一切ございません。使用方法を守って、これからも安心してご使用いただきたく存じます。



これから空気が乾燥する冬に向かい、感染対策が重要となってまいります。ウィツキルの空間噴霧をすることでみなさまに安心をお届けできればと思います。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

冬の感染対策に 次亜塩素酸水溶液 ウィツキル をご提案いたします

次亜塩素酸水溶液とは? どうやって使うの? ウィツキルはここが違います!

導入実績: 保育園、介護施設、一般家庭、施設施設、飲食店、オフィスビル、and more...

年末年始の 感染対策 キャンペーン

2021.12.1 → 2022.1.31

ウィツキル1000 18L をご購入の方に 超音波噴霧器 ウィツキルミスト を 1台プレゼント!

ぜひこの機会にウィツキルの効果をお試しください。

ウィツキル通信に関するお問い合わせ、感想または取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、ご遠慮なく上記アドレスにご連絡ください。編集部一同心よりお待ちしております。